TAGAWA SHINSEI HOSPITAL Information Magazine

田川新生病院だより

臨時号

外来診療案内

社会福祉法人 柏芳会 田川新生病院
Hakuhoukai Tagawa Shinsei Hospital

For health and longevity of the community
地域の健康長寿に貢献する

当院の外来診療にあたって

田川新生病院は国立福岡療養所分院（1948年）、国立療養所田川新生病院（1951年）が前身で、国からの移譲により2002年に社会福祉法人柏芳会田川新生病院として開設しました。2006年からは回復期リハビリテーション病棟と神経難病療養を中心とした障害者施設等病棟を開設して今日に至っています。

私たちのテーマは「健康に老いる」です。当院の理念「地域の健康長寿に貢献する」に基づき、地域の皆様に健康長寿を最終目標とした医療サービスを提供しております。当院外来では健康寿命延伸のために特に必要な専門外来を充実させています。

皆様が「歩いて百歳を迎える」ために、これからも最高水準の医療を提供していきます。

病院長　光永　吉宏

当院で行っている外来診療

脳神経内科

脳神経内科は（こころ以外の）脳と神経、筋肉の病気を診る内科です。

頭痛、脳卒中、てんかん、中枢神経が脱落していく変性疾患（パーキンソン病とその関連疾患、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症など）、神経の自己免疫疾患（多発性硬化症や重症筋無力症など）、末梢神経障害、脊髄疾患、筋ジストロフィーなど疾患は多岐に渡りますが、からだのしびれや痛み、動きがおかしくなったら脳神経内科の適応です。診断して、可能な治療、リハビリテーションの提案などをいたします。

光永　吉宏

1988（S63）年卒

【専門分野】

脳神経内科

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本内科学会認定内科医、日本神経学会神経内科専門医

田中　典子

1986（S61）年卒

【専門分野】

脳神経内科

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本内科学会認定内科医、日本神経学会神経内科専門医

整形外科

整形外科で相談すべき病気は下記のようにたくさんあります。左に書いた症状がある方は、右に示した病気が疑われますので、整形外科への受診をお勧めします。

- 首が痛む：変形性頚椎症
- 肩が凝る：頚椎椎間版ヘルニア、まれに心筋梗塞
- 肩が挙がらない：肩関節周囲炎、肩腱板断裂
- 肘が痛む：外上顆炎（テニス肘）、野球肘
- 手がしびれる：頚椎症、手根管症候群、肘部管症候群
- 手指の節々が痛む：ヘバーデン結節、リウマチ性関節炎
- 腰が痛む：腰椎圧迫骨折、変形性腰椎症
- 股の付け根が痛む：変形性股関節症、大腿骨頭壊死
- 膝が痛む：変形性膝関節症、偽痛風性関節炎
- 足がしびれる：腰部脊柱管狭窄症、閉塞性動脈硬化症
- 母趾が痛む：外反母趾、痛風性関節炎

新井　堅

1981（S56）年卒

【専門分野】

手の外科、組織移植

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本手外科学会認定医、日本整形外科学会専門医

小林　駿介

2013（H25）年卒

【専門分野】

整形外傷、救命外傷、変形性関節症（膝・股）

循環器内科

【循環器内科】心臓・血管に関する病気の診断・治療に当たります。心臓に関しては**高血圧、大動脈瘤、閉塞性動脈硬化症、不整脈、弁膜症、狭心症、心筋梗塞**などの疾患が該当します。

【新生病院の役割】新生病院では以上の診断に必要な血液検査、胸部X線、ホルター血圧計、心電図、ホルター心電図、CT、頸動脈エコー、心エコー、腹部エコー、ABI（足関節・上腕血圧比）検査による診断を行っています。軽症から中等症に関しての薬剤治療が可能で、カテーテルや手術による治療に関しては必要な医療機関と連携を取り、治療後のフォローアップも行っています。

皆さんが安心して家庭や社会で継続的に活動や参加が出来るようにサポートしていきます。

安藤　廣美

1977（S52）年卒

【専門分野】

先天性心疾患

心臓外科一般

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本外科学会認定医、日本胸部外科学会認定医、
日本外科学会外科専門医、心臓血管外科専門医、
日本胸部外科学会指導医、日本心臓血管外科学会修練指導医

漢方診療科

月曜日、木曜日の午前中に診療を行っています。何となく体調が悪い、体がだるい、冷え症、女性特有の問題、なかなか治らない痛み、こむら返り、お肌の問題など、様々なトラブルに対応します。

「いろんな診療科を受診したけどなかなか良くならない」「検査で異常がないと言われた」などで困っておられる患者様のお力になれるかもしれません。このような方を漢方の眼で診ると明らかな問題があることが珍しくありません。

漢方治療は各専門科の治療と並行して行うことが可能です。漢方薬は効果が出るまで時間がかかると思われがちですが、風邪やめまい、頭痛などの急性期治療には速やかに効果を発揮します。気軽にご相談ください。

後藤　雄輔

2007（H19）年卒

【専門分野】

漢方診療科、一般内科

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本内科学会認定内科医、日本医師会認定産業医、
日本東洋医学会漢方専門医

糖尿病内科・漢方診療科

現在「糖尿病予備軍」を含めると実に成人の10人に2人が糖尿病あるいは糖尿病予備軍とされています。糖尿病の代表的な症状は「口渇・多尿・体重減少」である事は知られていますが、初期の段階では自覚症状がほとんどありません。ゆっくりと進行した場合、気づかないうちに糖尿病合併症（眼・神経・腎臓・心臓などの障害）を発症するケースも少なくありません。このような状況を踏まえ、当科では糖尿病の早期発見・早期治療、合併症の評価を行い、地域に貢献できればと思います。

糖尿病の治療は日進月歩で変化していますが、治療の主役は薬でなく患者さん自身であることに変わりはありません。

当科では患者さんの生活習慣から高血糖を引き起こす原因を考え、最適な医療を提供できるように努めます。

牧　俊允

2006（H18）年卒

【専門分野】

糖尿病

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本内科学会認定医、日本糖尿病学会専門医

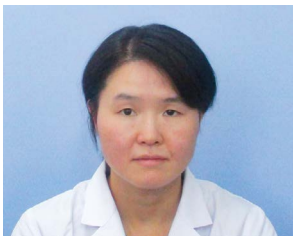
こう原病・リウマチ科

隔週火曜日午前中に診療しています。

膠原病や関節リウマチの治療では、多くは専門的なお薬を必要としますが、病状が落ち着いている時は、お住まいの地域で受診していただける場合も少なくありません。できるだけ通院の負担なく治療が続けられるよう、お力になれればと思います。

より詳しい検査や、厳格な管理のもとでの治療が必要な場合は、飯塚病院と連携を取って、効果的な治療を受けていただけるように努めて参ります。

※新患の診察は、予約制とさせていただいております。受診をご希望の際は、事前に外来へお問合せ下さい。



内野　愛弓

2001（H13）年卒

【専門分野】

膠原病内科

リウマチ内科

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本内科学会認定内科医、日本内科学会総合内科専門医、日本リウマチ学会リウマチ専門医、日本リウマチ学会指導医、日本内科学会指導医、膠原病リウマチ学会指導医

呼吸器内科

当科が扱う疾患は多彩なメカニズムによるものが含まれます。近年、悪性腫瘍のなかで肺がんは主要なテーマですし、戦前や戦中では肺結核は国民病として最も重要な感染症でした。今年、世界を震撼させている新型コロナ感染症の主要な標的臓器として肺臓は再び脚光をあびてきましたが、元来尿路系とともに感染が起こりやすい臓器であります。次に、免疫・アレルギーが関連した病気が多い臓器でもあります。

気管支喘息は世界的にも増加傾向に有り、全人口の数％が罹患しているという統計も有ります。また、肺の間質系を主座とする間質性肺炎は肺に限局するものと、関節リウマチやその他の膠原病に随伴するものとがあり、なかなか両者の鑑別が難しい症例も多く更にしばしば難治性であり、これから高齢化とともに増加していくものと考えられます。

最後に、環境汚染が色々な呼吸器疾患、例えば塵肺症、石綿肺、慢性気管支炎等を起こす事もよく知られています。以上、多彩な病気の機序による多種類の疾患群があり、日常診療でよく遭遇する病気を扱う診療科とも言えるかもしれません。

〔認定医・専門医・指導医等〕
日本内科学会認定内科医

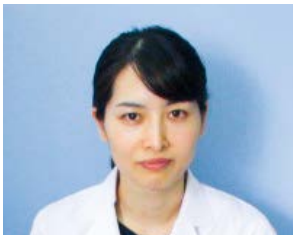
阿部　正義
1976（S51）年卒
【専門分野】
呼吸器内科

皮膚科

当院の皮膚科は毎週月曜日午後（13：30～16：00）飯塚病院皮膚科の医師派遣により診療を行っております。

外来では主に水虫やニキビなどの感染症から湿疹、アトピー性皮膚炎、虫刺され、たこ（胼胝）、魚の目（鶏眼）、やけど、すり傷、皮膚潰瘍、水疱症など幅広い疾患の診療を行っています。また、入院や、より詳しい検査・手術などが必要な症例については飯塚病院皮膚科と連携し対応いたします。

患者様によりわかりやすい医療を提供できることをモットーに努めて参ります。



小糸　理紗
2013（H25）年卒
【専門分野】
皮膚科

濱﨑　友佳
2013（H25）年卒
【専門分野】
皮膚科

総合診療科

総合診療科では皆様によく生じる健康問題を中心に対応しています。どういった診療科を受診すれば良いかわからない時の相談も歓迎です。また、ご自宅での生活が負担に感じられる方には、介護保険や訪問看護といった支援の調整についても得意としています。

生活を支える医療の提供となるよう、看護師や薬剤師、栄養士、リハビリスタッフなどの連携を調整することも重要な役割です。

柏木　秀行

2007（H19）年卒

【専門分野】

総合診療科

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定医、日本医師会認定産業医、日本内科学会総合内科専門医、日本緩和医療学会緩和医療専門医、日本プライマリ・ケア連合学会認定指導医

泌尿器科

当院の泌尿器科は毎月第2、第4月曜日午後（13:30 ～ 16:00）、泌尿器科診療の専門医、指導医の資格を保有される先生の協力により診療を行っています。

前立腺、膀胱、腎臓など泌尿器科領域全般における検査を超音波検査装置により行い治療にあたります。

泌尿器領域では他科との連携が多いことも特長で他の診療科との連携を迅速に行っています。

より一層患者様に満足いただける治療を行いたいと考えております。

鍋島　義之

1993（H5）年卒

【専門分野】

排尿障害、泌尿器一般

〔認定医・専門医・指導医等〕

日本泌尿器科学会専門医、日本泌尿器科学会指導医

医師担当表

R2.11.1

受付時間 ＼ 曜日	月	火	水	木	金	土
8時30分 〜 11時00分	脳神経内科 田中 (9:00〜)	内科［呼吸器内科］ 阿　部	内科［脳神経内科］ 光　永	内科［脳神経内科］ 光　永	内科［呼吸器内科］ 阿　部	
	内科［糖尿病内科］ 牧	内科［こう原病・リウマチ］ 内野 (隔週)	内科［呼吸器内科］ 阿　部	内科［漢方診療科］ 後　藤	内科［総合診療科］ 柏　木	
	整形外科 新　井	循環器内科・心臓血管外科 安　藤	整形外科 新　井		整形外科 新　井	
		整形外科 小　林				
13時30分 〜 16時00分	脳神経内科 光　永 (新患：予約) 13:30 〜	内科［呼吸器内科］ 阿　部	内科［呼吸器内科］ 阿　部	脳神経内科 田　中	内科［呼吸器内科］ 阿　部	
	皮膚科 飯塚病院	循環器内科・心臓血管外科 安　藤				
	泌尿器科 鍋島 (第2、第4)	整形外科 小　林				

※ 上記医師担当表は令和２年11月現在のものになります。随時変更していますので、詳しくはホームページをご覧ください。
※ 月曜午後の光永院長の診察は、新患のみの予約診察となります。
※ こう原病・リウマチ科と脳神経内科の新患は予約制となっております。詳しくはお問合せください。

社会福祉法人　柏芳会
田川新生病院
Hakuhoukai Tagawa Shinsei Hospital

〒825-0004　福岡県田川市大字夏吉3638番地
TEL：0947-44-0690　　FAX：0947-46-0568

https://www.tagawasinsei.jp/
田川新生病院　検索
QRコードから
HPへアクセス

編集・発行：田川新生病院広報